

WindowsMediaPlayer 10でCDをMP3形式に変換する方法

2004年12月11日 伊藤 達彦

WindowsXPでは、WindowsMediaPlayer10をアップバージョンしておく、表題のようなことが簡単にできるので、Microsoftのホームページからダウンロードしておいてください。

取り込みたい音楽CDを
ドライブに挿入する



WindowsMediaPlayerが
自動的に起動する



「取り込む」ボタンを
クリックする

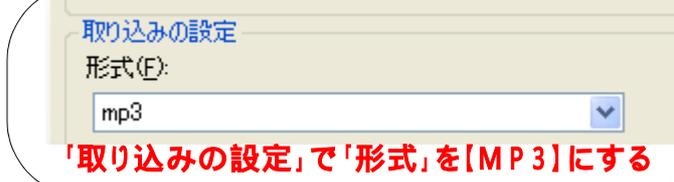


左のような画面が表示される

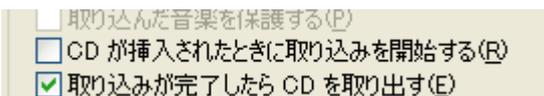
もし、出ない場合は
「ツール」から
「オプション」で
表示できる



「保存する場所」や「ファイル名」を「変更」することもできる



「取り込みの設定」で「形式」を【MP3】にする

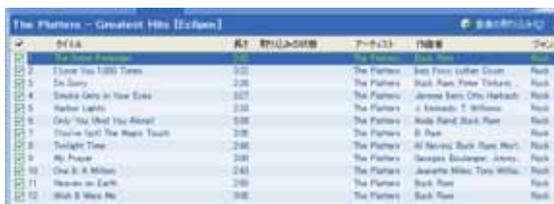


「取り込みが完了したらCDを取り出す」にチェックを入れて
おくと、作業が完了すると、ドライブが開くようになる。

0 項目を C:\Documents and Settings\Tatsuhiko Ito\My Documents\My Music に取り込むように選択しました



「音楽の取り込み」ボタンを
押すと、開始される



音楽リストが表示され、順々に「取り込み%」が進んでいく

私のパソコンの保存された場所を開いて見たもの「手順」

1 S3A1327D002 (C:) 2 Documents and Settings

3 Tatsuhiko Ito 4 My Documents

5 マイミュージック

6 The Platters

7 Greatest Hits [Eclipse]

8

MP3形式で保存されています

取り込み作業のリストの様子

MP3形式は、CD10枚分を1枚分に圧縮して小さくできます。これを、ハードディスクプレーヤーなどに入れて持ち歩くことが大流行しています。もちろん、パソコンに保存しても、容量に負担をかけないで済みますね。